

学校だより



井波子

令和6年11月21日

南砺市立井波小学校

11月号 第361号

井波小学校 HP アドレス
<https://inami-e.nanto.ed.jp/>

題字 4年 丸山 頼人さん

(題字は昨年県書き初め大会出場児童)

井波地域の豊かな文化に支えられて

教頭 澤田 雅恵

井波小に赴任して半年が経ちました。この間、井波地域の様々な文化に触れる機会がたくさんありました。

町の至る所から、木彫刻の鑿(のみ)音が聞こえ、店舗の看板やバス停等、木彫刻作品があふれています。よいやさ祭りでの踊り屋台や獅子舞に参加し、古くからの伝統を引き継いでいる子供たちがいます。

先日の文化祭では、文化センター全館を舞台に、茶道や華道、俳句、絵画等の作品やステージ発表等、日頃の取組の成果が存分に披露されていました。すべてを鑑賞することは叶いませんでしたが、豊かな文化が醸成されていることを十分に感じることができました。小学生の作品も展示してあり、それらをじっくりと眺めて、目を細めて談笑しておられる方もいらっしゃいました。地域の方が子供たちの様子に高い関心をもってくださっていることが分かりうれしかったです。また、サッカーや野球、バレーボール、バスケットボール等のスポーツ少年団活動もとても盛んで、たくさんの子供たちが熱心な指導を受け、心身を鍛えています。

学校でのクラブ活動にも、茶道クラブや調理クラブ、木彫刻クラブ等、たくさんの方の方に講師としてご協力いただいています。普段、活発に走り回っている子供たちが、膝を揃えて正座し、神妙な面持ちでお茶を点てているのを見ると、地域の方の熱意と愛情を全身で受け止めていることが伝わってきます。



<茶道クラブの様子>

さらに、古い町並みの中で新しい事業が展開されていることに興味をもち、インタビューに出かけている子供たちもいます。

他にも、各地域づくり協議会の主催行事や習い事等、地域社会の中で子供たちは、教科の授業だけでは身に付けることが難しい多様な学びを得ていると思います。

今後も芸術文化やスポーツ、野外活動等、地域に根付いている様々な文化を吸収していく子供たちの可能性を学校でもどんどん伸ばしていきたいと考えております。

12月の主な予定

- 2日(月) 集団登校
- 2日(月) ~6日(金) 5限後下校
- 4日(水) 校外児童会 集団下校
- 19日(火) 保護者別懇談会(井波地域)
- 20日(金) 保護者別懇談会
(山野・南山見・高瀬地区)
- 23日(月) 第2学期終業式 給食終了

3学期の主な予定

- <1月>
- 8日(水) 第3学期始業式 校内書き初め大会 給食開始
- 9日(木) ~10日(金) 5限後下校
- 14日(火) 集団登校
- 23日(木) スキー教室(4・6年)
- 31日(金) スキー教室(3・5年)
- <2月>
- 3日(月) 集団登校
- 22日(土) 学習参観 学級懇談会 スポ少等紹介
- 25日(火) 振替休業日
- 28日(金) 校外児童会5限後集団下校
- <3月>
- 17日(月) 卒業式
- 21日(金) 給食終了 5限後下校
- 24日(月) 修了式



『自律的に学ぶ子供の育成』

研究主任 荒井 鮎美

自律的に学ぶ子供の育成。

これは、本校の今年の研究主題です。

多様な学び方を知り、体験を通して、調整を図りながら自ら学びを進めること、そして、学んだことがどのような力として身に付いたのかを自覚し、活用できる喜びや生活との関わりを知ることによって学ぶ楽しさを感じることを大切にしたいと考えています。

各教室では、学習問題の場面を実際に体験・実感したり、地域の人にインタビューをしに行ったり、ノートやタブレット等自分に合ったツールを活用して考えを表現したりするなど、子供たちが生き生きと学んでいる姿が見られます。

3年生の算数科の学習の一場面を紹介します。

色紙の枚数を○で書いたよ。大変だったけど、69枚になるって分かったよ。

みんな！かけ算にも筆算があるよ。

早い！すごい！計算の仕方を教えてよ！

式は、 $75 \times 5 \times 2$ だよ。

見付けた！
 $5 \times 2 = 10$
だよ！

本当だ！順番を替えてから、すごく簡単になるね！

自分で考え方を導き出し、友達に説明し、みんなで分かり合えたら、いつも以上にとっても嬉しそうで、次へのやる気につながるようでした。

「今日はどんなことを学習したの？教えてほしいなあ。」と、お子さんに、ちょっと聞いてみてはいかがでしょう？教えることも大好きな子供たち。きっと、自信満々に教えてくれると思います。



元気いっぱい井波っ子



特別支援学級「できることをふやそう」

特別支援学級主任 曲師 ひとみ

10月29日(火)の校外学習で、路線バスに乗ること、お店でほしいものを自分で注文して買うことを体験しました。子供たちは、楽しみに思う反面、経験が少ないことに大きな不安をもっていました。バスの乗り方やお店での店員さんとのやり取りを事前に練習し、バスやお店での安全とマナーについて学級で話し合い、確認しました。そうするうちに「不安」が「できそう」という思いに変わってきました。『バスに乗れた』『自分で注文できた』達成感とともに、『お店の店長さんや店員さんがすごく優しかった』とすてきな感想も聞かれました。



<路線バスに乗車>

1年「たのしいあき いっぱい」

1学年主任 嶋田 光亨

1年生は、生活科の学習で、身近な秋を探しては、友達とわいわい楽しんでいます。

始めの頃は、学校の低学年グラウンドで飛び跳ねる虫を追いかけて走り回る子供たちの姿が多く見られました。しかし、次第に、葉の色の変化や、乾いた落ち葉の手触り、パリッという音に興味をもつなど、それぞれの秋の楽しみ方を見付け始めました。拾い集めた枝や木の実、落ち葉でおもちゃを作って遊びたいと計画を立てている子供もいました。

こうした活動を通して、四季の変化や自然の豊かさを感じるとともに、自然の物を使って遊びをつくり出すことのおもしろさを味わってほしいと思っています。



<低学年グラウンドで見付けた秋>